

センサー&データフュージョン研究会

【 概要 】

2009年に発足し、2016年度からは「センサー&データフュージョン研究会」として活動を進めてまいりました。現在、価値創造の現場はデバイスからシステム、さらに生成AIなどを介した社会的な共創へと移行しており、これに伴い活動の領域も積極的に拡大しつつあります。また、専門領域を越えたコラボレーションや共創的イノベーションのプラットフォームとしての機能強化も目指しています。

こうした背景から、2024年より活動の柱を3つに決めました。第一は基盤技術領域としてのセンシングおよびAI/CPS、第二は技術と社会をつなぐELSI領域、第三はイノベーションの現場としての社会応用領域です。最先端のAIやセンシング技術について理解を深めるとともに、AIに起因する社会課題やAI倫理、制度設計について学び、これらを踏まえて進行中の産業構造の変化をビジネス現場の事例紹介を通じて丁寧に紐解いています。当研究会は月1回の開催ながら、毎回多くの参加者が集まり、活発かつ深い議論が継続されている点が最大の特徴です。

【 活動内容 】

- センサー等のデバイスまたは種々の計測装置から得られるデータからいかに価値ある情報を得、産業社会に役立てるか、その技術、イノベーション、ビジネスモデル等に関する研究会の開催、共同実験、調査研究、政策提言等を行う。
- 会員間の交流をはかり、上記のイノベーションが起こされるよう異業種交流を促進する。

【 開催 】

毎月1回程度開催

研究会風景



【 委員長 】

三宅 美博氏 東京科学大学 名誉教授・特任教授

【 参加費 】

「科学技術と経済の会」の法人会員は無料。

お問い合わせ先

一般社団法人 科学技術と経済の会 調査研究部 (担当: 橋田、田中)

住所: 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-3-1 飯田橋三笠ビル 2F

TEL: 03-3263-5501 FAX: 03-3263-5504

E-mail: sensor1@jates.or.jp URL: <https://www.jates.or.jp>